

表5 【工業技術基礎】ルーブリック（石鹼の製造）抜粋

評価の 観点	評価基準			
	S	A（目標水準）	B	C（許容水準）
（I） 学びに 向かう 力	教職員の指示を待たず服装や作業環境を整え、必要な準備を完了している。実習内容や背景となる仕組みや考え方に加え、工業における意義について自主的に学習し深めようとしている。	教職員の指示を待たず服装や作業環境を整え、必要な準備を完了している。実習内容に加えて、背景となる仕組みや考え方に関心を持ち、自主的に学習し深めようとしている。	実習に際して服装や持ち物を整え、実験台の上は整理されている。教職員の指導を踏まえつつ、積極的に実習に取り組んでいる。	実習に際して服装や持ち物は整っている。実験台の上には不要なものは置かれていない。教職員の指示に従うだけで、あまり積極的には取り組んでいない。